

News Release

2011年4月11日

シミック株式会社
ウィプロ・リミテッド
日本オラクル株式会社

シミック

クラウド環境を活用した新治験管理システムを導入

～ウィプロとオラクルの技術を活用し、国際共同治験の事業を強化～

・シミック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長：中村 和男、以下 シミック）、ウィプロ・リミテッド（日本オフィス：神奈川県横浜市、日本代表：アライ ヒロシ、以下 ウィプロ）、日本オラクル株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長 最高経営責任者：遠藤 隆雄、以下 日本オラクル）は本日、シミックがウィプロとオラクルの技術を用いたクラウド環境を活用し、SaaS 型の新治験管理システム（CTMS）を導入したことを発表します。

・近年、増加傾向にある国際共同治験では、各国での異なる治験管理の規制要件による様々な対応が求められております。治験実施者や治験審査委員会の選定方法においても、幅広い様式に対応する必要があるため、これらは国際共同治験の効率的な実施の観点から大きな課題となっています。

・シミックは、国際共同治験支援業務の強化および中国・韓国・台湾・シンガポール・タイなど事業拠点を有している東南アジアにおける事業の拡大を目的に、クラウド環境を活用した SaaS 型の新治験管理システムを導入しました。これにより、アジア地域で進行する治験の情報や医薬品の開発にともなう費用*の一元管理を実現するとともに、各モニターが各種規制、手順、プロトコルなどに沿って治験施設への訪問と報告などをより正確なプロセスで実行することが可能です。これによりシミックは、このシステムで実施されるすべての治験の正確さと効率を高めることを目指しています。 *マイルストーンペイメント

・シミックの新しい治験管理システムは、ウィプロの治験管理システムソリューション「Wipro Rapid Trial」とオラクルの治験向けアプリケーション「Siebel Clinical」を基盤としています。新システムは、21 CFR Part 11：米国連邦規則 21 条第 11 章 電子記録・電子署名に関する規制条例にも準拠し、コンプライアンス強化への高い効果が期待されます。

●シミックについて

当社グループは、日本で最初の医薬品開発受託機関（CRO）として、臨床試験の効率化、迅速化に貢献するサービスを提供しています。現在、製薬企業の付加価値向上に貢献する当社独自の事業モデルであるPVC（Pharmaceutical Value Creator）のもと、CRO事業、医薬品製造支援（CMO）事業、医薬品営業支援（CSO）事業、ヘルスケア事業、知的財産開発（IPD）事業、その他事業という事業領域においてサービスを提供しております。詳しくは当社のホームページをご覧ください。 <http://www.cmic.co.jp/>

●ウィプロについて

ウィプロ・リミテッド（NYSE:WIT）は、世界中の企業に包括的な研究開発サービスとシステム統合、情報システムの委託、パッケージ導入、ソフトウェア・アプリケーション管理、データセンター管理など IT ソリューションおよびサービスを提供します。ウィプロの米国預託株式はニューヨーク証券取引所に上場しており、同社の普通株式はインドのムンバイ証券取引所および国立証券取引所に上場しています。（本社ホームページ <http://www.wipro.com/>）

●オラクルについて

オラクルは世界で最も complete、open、integrated なビジネスソフトウェアとハードウェア・システムの会社です。オラクルに関するより詳しい情報は、<http://www.oracle.com/jp> をご覧ください。

■本件に関するお問い合わせ先：

シミック株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション担当

TEL:03-5745-7035 E-mail: irpr@cmic.co.jp

ウィプロ・リミテッド

経営企画室 若林

TEL: 045-650-5919 E-mail: info.japan@wipro.com

日本オラクル株式会社 広報室 小林

TEL: 03-6834-4837 FAX: 03-6834-6129 E-mail: pr-room_jp@oracle.com

* Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本文書は情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。